



## 2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ギフト  
 コード番号 4449 URL https://giftee.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 太田 睦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 藤田 良和 (TEL) 03-6303-9318  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	3,584	56.6	1,230	153.2	1,009	279.5	1,009	266.0	310	114.9
2022年12月期第2四半期	2,289	23.9	486	△19.2	266	△37.0	275	△33.9	144	△40.3

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 265百万円( 1.4%) 2022年12月期第2四半期 261百万円( 9.1%)

※ EDITDA=営業利益+のれん償却額+減価償却費+株式報酬費用+利息費用

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	10.64	9.73
2022年12月期第2四半期	5.02	4.52

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	22,000	8,424	36.9
2022年12月期	19,769	8,094	39.5

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 8,119百万円 2022年12月期 7,801百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2023年12月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2023年12月期(予想)	ー	ー	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,788	43.7	1,265	57.7	813	124.1	813	130.7	ー	ー	ー

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年12月期2Q	29,235,302株	2022年12月期	29,153,102株
2023年12月期2Q	162株	2022年12月期	162株
2023年12月期2Q	29,180,984株	2022年12月期2Q	28,806,600株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9
3. その他	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の緩やかな回復の動きがみられた一方で、物価上昇による家計や企業への影響、金融資本市場の変動等の影響への十分な注視が必要な環境となりました。

当社グループは、『eGift System』サービスを通じてeギフトの発行企業へ、『giftee』サービス及び『giftee for Business』サービスにより、eギフトの利用企業・利用者へサービスを展開しており、その双方の相互作用による利便性向上を喚起し、eギフト市場経済圏を構築しております。また、『地域通貨』サービスを通じた地域通貨やクーポン等の電子化にも取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間においては、個人・法人・自治体等の間におけるオンライン上でのコミュニケーションの機会が増加し、そのツールとしてのeギフト及び電子化の需要が引き続き拡大しました。

このような環境の中、『giftee for Business』サービスにおいて、自治体・法人需要の獲得が伸長し、売上が増加いたしました。加えて、『地域通貨』サービスにおいて、全国旅行支援の電子クーポンに係る売上が大幅に増加いたしました。

なお、『giftee』サービスの会員数は205万人（前年同期比9万人増）、『giftee for Business』の利用企業（DP）数は1,257社（前年同期比295社増）、『eGift System』サービスの利用企業（CP）数は296社（前年同期比35社増）となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,584百万円（前年同期比56.6%増）、売上総利益は3,023百万円（前年同期比57.0%増）、営業利益は1,009百万円（前年同期比279.5%増）、経常利益は1,009百万円（前年同期比266.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は310百万円（前年同期比114.9%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における経営成績の詳細は次のとおりであります。

#### (売上高)

当第2四半期連結累計期間における売上高は3,584百万円（前年同期比56.6%増）となりました。これは、主に『giftee for Business』サービス及び『地域通貨』サービスの売上が伸長したことによるものです。

#### (売上原価、売上総利益)

当第2四半期連結累計期間における売上原価は560百万円となりました。これは、主に『eGift System』の導入企業増加に伴う売上高拡大により保守原価、減価償却費が増加したことによるものです。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上総利益は3,023百万円（前年同期比57.0%増）となりました。

#### (販売費及び一般管理費、営業利益)

当第2四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は2,014百万円となりました。これは、主に事業拡大に伴い積極的に採用した人材に係る人件費の増加、サーバー費用等の支払手数料増加によるものです。その結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益は1,009百万円（前年同期比279.5%増）となりました。

#### (営業外収益、営業外費用、経常利益)

当第2四半期連結累計期間における営業外収益は18百万円となりました。また、営業外費用は18百万円となりました。これは、主に投資事業組合運用損14百万円によるものです。この結果、当第2四半期連結累計期間の経常利益は1,009百万円（前年同期比266.0%増）となりました。

#### (親会社株主に帰属する四半期純利益)

当第2四半期連結累計期間における法人税、住民税及び事業税352百万円、法人税等調整額40百万円を計上した結果、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は310百万円（前年同期比114.9%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び資本の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は22,000百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,231百万円増加いたしました。流動資産は15,433百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金12,827百万円、受取手形、売掛金及び契約資産1,404百万円であります。固定資産は6,566百万円となりました。主な内訳は、投資有価証券3,499百万円、のれん1,726百万円、商標権340百万円であります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は13,575百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,900百万円増加いたしました。流動負債は5,283百万円となりました。主な内訳は、預り金1,713百万円、契約負債1,605百万円、支払手形及び買掛金1,015百万円であります。固定負債は8,292百万円となりました。主な内訳は、転換社債型新株予約権付社債7,012百万円、長期借入金1,073百万円であります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は8,424百万円となり、前連結会計年度末に比べ330百万円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が50百万円減少、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が310百万円増加したことによるものです。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は12,827百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,844百万円増加いたしました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得た資金は3,333百万円（前年同期は650百万円の獲得）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益699百万円、契約負債の増加額1,565百万円であり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少額150百万円、未払金の減少額214百万円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は444百万円（前年同期は125百万円の使用）となりました。支出の主な内訳は、投資有価証券の取得による支出306百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出70百万円であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は60百万円（前年同期は66百万円の使用）となりました。収入の内訳は、長期借入金の返済による支出137百万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績は、通期業績予想に対して好調に進捗しており、営業利益、経常利益の進捗が高いものの、業績予想の修正の軽微基準範囲内となる見込みであることから、連結業績予想は据え置いております。今後の業績の動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,983	12,827
受取手形、売掛金及び契約資産	1,944	1,404
棚卸資産	74	76
その他	1,064	1,135
貸倒引当金	—	△10
流動資産合計	13,067	15,433
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	181	174
工具、器具及び備品（純額）	37	35
有形固定資産合計	219	209
無形固定資産		
ソフトウェア	272	261
ソフトウェア仮勘定	204	242
商標権	359	340
のれん	1,534	1,726
その他	0	0
無形固定資産合計	2,371	2,570
投資その他の資産		
投資有価証券	3,844	3,499
敷金及び保証金	209	256
繰延税金資産	56	30
その他	1	0
投資その他の資産合計	4,111	3,786
固定資産合計	6,702	6,566
資産合計	19,769	22,000

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,159	1,015
1年内返済予定の長期借入金	172	150
未払金	340	135
未払費用	139	132
未払法人税等	151	392
契約負債	39	1,605
預り金	1,293	1,713
その他	51	138
流動負債合計	3,346	5,283
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	7,013	7,012
長期借入金	1,098	1,073
資産除去債務	71	71
繰延税金負債	122	115
その他	21	19
固定負債合計	8,328	8,292
負債合計	11,674	13,575
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,166	3,191
資本剰余金	3,153	3,178
利益剰余金	1,389	1,700
自己株式	△0	△0
株主資本合計	7,709	8,068
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	123	72
為替換算調整勘定	△31	△22
その他の包括利益累計額合計	91	50
新株予約権	288	305
非支配株主持分	4	0
純資産合計	8,094	8,424
負債純資産合計	19,769	22,000

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,289	3,584
売上原価	363	560
売上総利益	1,925	3,023
販売費及び一般管理費	1,659	2,014
営業利益	266	1,009
営業外収益		
受取利息	0	2
助成金収入	3	—
為替差益	10	10
その他	3	6
営業外収益合計	17	18
営業外費用		
支払利息	3	3
投資事業組合運用損	4	14
その他	—	0
営業外費用合計	7	18
経常利益	275	1,009
特別利益		
新株予約権戻入益	—	19
特別利益合計	—	19
特別損失		
投資有価証券評価損	—	329
特別損失合計	—	329
税金等調整前四半期純利益	275	699
法人税、住民税及び事業税	118	352
法人税等調整額	15	40
法人税等合計	134	393
四半期純利益	141	306
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益	144	310

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	141	306
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	121	△50
為替換算調整勘定	△1	9
その他の包括利益合計	119	△41
四半期包括利益	261	265
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	264	269
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	△3

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	275	699
減価償却費	74	78
のれん償却額	77	106
新株予約権戻入益	—	△19
投資有価証券評価損	—	329
株式報酬費用	68	36
投資事業組合運用損益 (△は益)	4	14
受取利息及び受取配当金	△0	△2
支払利息	3	3
為替差損益 (△は益)	△10	△10
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	494	540
棚卸資産の増減額 (△は増加)	16	0
仕入債務の増減額 (△は減少)	△444	△150
未払金の増減額 (△は減少)	△168	△214
未払費用の増減額 (△は減少)	8	△12
契約負債の増減額 (△は減少)	43	1,565
預り金の増減額 (△は減少)	100	419
その他	86	70
小計	628	3,456
利息及び配当金の受取額	0	1
利息の支払額	△3	△3
法人税等の支払額	△66	△121
法人税等の還付額	91	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	650	3,333
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△0	△6
投資有価証券の償還による収入	—	47
無形固定資産の取得による支出	△70	△60
投資事業有限責任組合出資の払戻による収入	37	—
投資有価証券の取得による支出	△92	△306
敷金及び保証金の差入による支出	—	△46
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△70
投資活動によるキャッシュ・フロー	△125	△444
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	60
長期借入金の返済による支出	△73	△137
株式の発行による収入	7	16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△66	△60
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	15
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	454	2,844
現金及び現金同等物の期首残高	11,029	9,983
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,484	12,827

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、eギフトプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

該当事項はありません。